

# ～全国に誇れる魅力あるまちをめざして～

平成19年度一般会計予算が、市議会7月臨時会で成立しました。

引き続き、財政再建と少子化対策・子育て支援、地域の特色を生かしたまちづくりを重点に取り組みます。

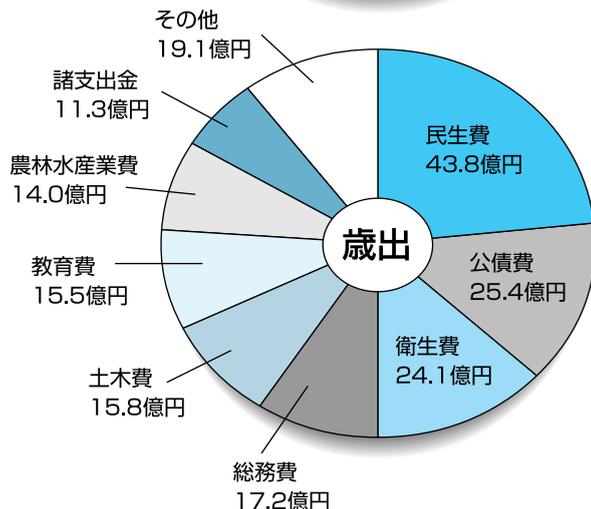
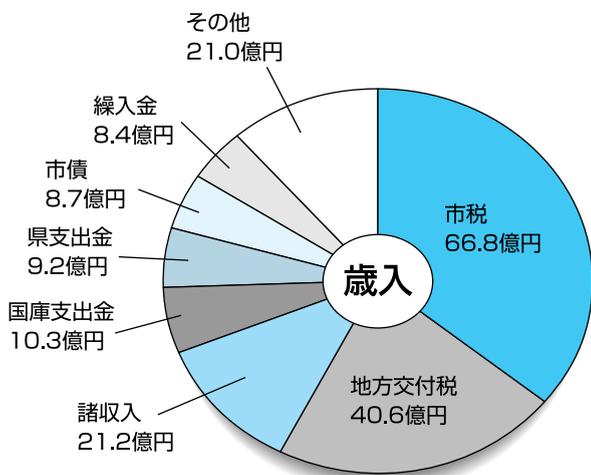
平成19年度 予算総額  
440億3,720万円（前年度比 1.3%減）

3月議会で予算案が否決されて以後、市民サービスの停滞を避けるために暫定予算を編成し行政運営を行ってきました。この暫定予算では義務的経費を中心に計上していましたが、今回の本予算成立によって、投資的経費や新規施策についても予算執行が可能になりました。

今年度の予算は、歳入の大幅な増加が期待できず、昨年に引き続き財政再建を主とした緊縮予算となっていますが、少子化対策・子育て支援と地域の特色づくりに重点を置くとともに、市民の安全・安心かつ快適生活のための都市基盤整備や新しい文化の創造、ふるさと情報の発信に取り組むためのものとなっています。

一般会計 186億1,500万円  
（前年度比 0.9%増）

一般会計は、福祉や教育、環境・衛生など、行政運営の基本的な会計です。



企業会計 127億879万円  
（前年度比 6.3%減）

病院、上下水道など、企業経営という観点を取り入れた会計です。

会計名	予算額
水道事業会計	17億1,431万円
下水道事業会計	43億1,869万円
病院事業会計	65億2,098万円
農業共済事業会計	1億5,481万円

特別会計 127億1,341万円  
（前年度比 0.9%増）

介護保険や国民健康保険など特定の事業に限り、一般会計とは区別した会計です。

会計名	予算額
有線放送電話特別会計	4,247万円
国民健康保険特別会計	47億2,480万円
介護保険特別会計	31億2,578万円
老人保健医療特別会計	48億 536万円
公園墓地整備事業特別会計	1,500万円